

# 新庄金属工業 株式会社

業種：精密切削加工

活用制度：ポートフォリオ型融資制度

自動車や精密機器から  
先進医療機器の部品加工まで、  
関西随一の精密切削加工の技術力を誇る。

新庄金属工業株式会社は、昭和37年に創業以来、切削加工の優れた技術力で今日に至っています。ここでは多品種少ロット生産の体制で、お客様からの複雑困難な特殊金属の切削依頼に対応しています。またグループ会社である北海道の北新金属工業では、自動車部品等の大量生産を行っています。新庄金属工業では、お客様からの高難度な要望に応えるために、NC旋盤やマシニングセンターなど、毎年、最新機器を積極的に導入し、社員がいち早く最新機器の取り扱いに慣れるとともに、技術の研鑽に取り組んでいます。また、社員一人一人にコスト意識を持たせ、コスト削減や生産性向上に対して、給料以外の配当を提供する成果報酬制度を取り入れ、大きな成果を上げています。



常務取締役 益山 利二(左)  
取締役工場長 益山 慶三(右)

社員全員が経営理念を共有することで  
3交代制による24時間365日  
フル稼働を実現しました。

## 高品質な製品づくりのために 不眠不休の生産体制を推進。

0.005ミリの切削といった、より高度な超微細加工技術で毎月数万本の数を量産できる環境をつくるためには、一時も機械が停止しない「24時間365日フル稼働」体制でなければ対応できません。精度が高くなればなるほど、ほんの数分の機械の停止や外気のわずかな変化が、寸法や形状に大きな影響を与えるからです。24時間365日不眠不休の切削工場を維持するためには、社員一人一人の仕事に対する理解と意欲的な姿勢がなければ、安定した継続は出来ません。3交代・休日シフト制の稼働を絶やさない」という徹底した環境整備のもとで、極めて精密な切削加工から優れた製品を生みだしています。最高の人材が、最高の環境のなかで、最高の製品をつくり、最高の収益を上げることを目指して日々邁進しています。



24時間365日生産体制が確立されている工場

特殊金属や合金などを精密加工するためには、最新の切削機器が必要です。新技术を仕事に活かすためには、いち早く最新機器を導入し使いこなせるようになり、先端技術を身につけることが決め手となります。新しい分野を手がけるときは、最初はロスが出ます。そんなロスの発生も予定に入れた取り組みが大切です。今回は、1台が家一軒程の価格の機器を導入するために、三井住友銀行に相談したところ、ポートフォリオ型融資制度を紹介されました。私たちの仕事は、設備環境の充実が技術力に直結しているので、こうした資金の支援体制が何よりもありがたいことです。

いち早く先端技術を修得するため  
最新機器を「ポートフォリオ型融資制度」で。



高速主軸による高能率生産を支える  
マシニングセンター



高度な加工技術から生み出される製品群

## COMPANY PROFILE

### 新庄金属工業株式会社

〒544-0006  
大阪市生野区中川東2丁目14番20号  
TEL.06-6752-9131  
FAX.06-6752-9151  
資本金 3,000万円  
従業員数 42名  
URL <http://www.shinjohokushin.jp/>

